

分科会 グリーンイノベーション ～環境・エネルギー先進国を目指して～

相澤 益男
内閣府総合科学技術会議議員
2011年9月22日



なぜ、課題対応のイノベーションなのか？

科学技術は、現代文明の発展をもたらし、
人類の生存を支えてきた。
一方で、社会は、持続可能性 (Sustainability) を脅かす
さまざまな危機 (Grand challenges) に直面している。

こうした危機を好機に大転換できないか？
技術シーズありきではなく、分野や組織を超え、
重要課題の解決に向けて、「知」を集積できないか？

「エネルギーの安定確保」と「気候変動への対応」は、
日本にとっても、世界にとっても重要課題
グリーンイノベーション

自然と共生し、持続可能な、環境・エネルギー先進国を目指すとともに、
豊かな国民生活の実現を目指す

「エネルギーの安定確保」と「気候変動への対応」は
日本にとっても、世界にとっても、喫緊の重要課題

世界各国が将来の成長の鍵として
熾烈な競争を展開

我が国は、技術やシステムの
国内外への普及、展開を強力に展開

政策課題1
クリーン
エネルギーの
安定確保

技術革新による
再生可能エネルギー
の飛躍的拡大

政策課題2
分散エネルギー
システムの拡充

革新的なエネルギー
創出・蓄積技術
の研究開発
エネルギーマネジ
メントのスマート化

政策課題3
エネルギー
利用の革新

技術革新による
消費エネルギーの
飛躍的削減

政策課題4
社会インフラの
グリーン化

地域特性に応じた
自然共生型の
まちづくり

アクションプラン

分野や組織を超えた科学技術イノベーションの推進

第4期科学技術基本計画

課題解決に向けてのグリーンイノベーションを強力に推進

科学技術イノベーションの推進に向けた社会システム改革

科学技術イノベーションの 推進に向けたシステム改革

エネルギー基本計画、新成長戦略等、の見直しに対応

戦略的な推進体制の強化

「科学技術イノベーション戦略協議会(仮称)」の創設
産学官の「知」のネットワークの強化
産学官協働のための「場」の構築

新たなシステムの構築

事業化支援の強化に向けた環境整備
イノベーションの促進に向けた規制・制度の活用
地域イノベーションシステムの構築
知的財産戦略及び国際標準化戦略の推進